

報道発表資料

平成26年3月11日 独立行政法人国民生活センター

ステロイド不使用をうたった医療機関で処方された漢方クリームに ステロイドが含有

1. 目的

ステロイドを使わず、漢方でアトピー性皮膚炎の治療を行うとインターネットのホームページでうたっていた山口医院(横浜市都筑区中川1丁目5番9号)を受診して処方された「漢方クリーム」について、「顔用の漢方クリームを使用したところ、肌の状態が改善されたが、使用をやめたところ、元に戻った。」「漢方クリームにステロイドが含有していないとうたっているが、効果がありすぎる。」「ステロイドが含有されていないという漢方クリームを使用すると良くなり、やめると症状がぶり返す。」といった相談が消費生活センター等より寄せられ、複数の当該品にステロイドが含まれていないかを調べました。

調査の結果、当該品には、外用ステロイドホルモン製剤の有効成分の作用の強さとして5段階に分類されている中の最も強いランクにあるプロピオン酸クロベタゾール(クロベタゾールプロピオン酸エステル)が、国内で医薬品として承認されているプロピオン酸クロベタゾール製剤とほぼ同程度含まれていました。

当センターでは、テスト結果等を関係行政機関に情報提供等しておりましたが、今般消費者に周知するため情報提供することとしました。消費者庁のリコール情報サイトにも掲載されています(注1)。

なお、PIO-NET (パイオネット:全国消費生活情報ネットワーク・システム) (注2) には、当該 医院に係る相談が11件あります (2008年4月1日以降受付、2014年2月15日までの登録分)。

- (注1) 消費者庁 リコール情報サイト 横浜市都筑区の山口医院が処方した「漢方クリーム」 - その他 http://www.recall.go.jp/all_ages/detail.php?rcl=00000008825
- (注2) PIO-NET (パイオネット: 全国消費生活情報ネットワーク・システム) とは、国民生活センターと全国 の消費生活センター等をオンラインネットワークで結び、消費生活に関する情報を蓄積しているデータ ベースです。件数は本公表のために特別に事例を精査したものです。

2. 当該品の概要

当該品は、容器本体が白色で、ふたが緑色の小さなプラスチック製の軟こうビンに入った白色のクリームで、ふたに 1 や 2 のシールが貼られたものなどがありました(写真参照)。

写真. 当該品の外観(一例)



3. テスト結果

ふたに 1 や 2 のシールが貼られたクリームには、いずれも国内で医薬品として承認されているものと同等の0.05%程度のプロピオン酸クロベタゾールが含まれていました。

4. 消費者へのアドバイス

使用されている方は、皮膚科専門医を受診するようにしましょう

ステロイド外用薬は、細菌やウイルスなどによる皮膚感染症等を悪化させるおそれがあるため、そのような疾患のある場合は使用してはならないとされています。また、皮膚萎縮や緑内障等の副作用も懸念されます。

消費者庁のリコール情報サイトには、当該医院からの説明会が平成26年4月4日に開催される ことが掲載されています。

なお、使用されている方は、皮膚科専門医を受診し、今後の治療方針について相談するよう にしましょう。

消費者庁 リコール情報サイト『横浜市都筑区の山口医院が処方した「漢方クリーム」 - その他』 より抜粋

[リコールの理由]

アトピー性皮膚炎に対し処方していた外用剤(1番、2番という案内をしていたクリーム)について、医院ではステロイドが入っていないと説明していたが、実際にはステロイドが混入している可能性があるため。

[クリームを使用中の方へ]

ステロイドには副作用の恐れがあるため、皮膚科を受診してください。

[説明会について]

今回の問題に至る経緯,ステロイド製剤外用による一般的な影響,および外用剤の回収,返金の範囲等も含めた 当医院の対応方針等についての説明会が開催されます。

日時:平成26年4月4日 午後2時~午後4時

場所:横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1都筑区総合庁舎内

都筑公会堂メインホール

[クロベタゾールプロピオン酸エステルについて]

ステロイドは一般に、5段階(I群~V群)の強さに分けられますが、クロベタゾールプロピオン酸エステルは、最も強いI群に分類されます。湿疹に対して効果がある一方、細菌などの皮膚感染症に対して使用してはならない (禁忌)とされています。また、皮膚萎縮や緑内障等の副作用の恐れがあります。

〇情報提供先

消費者庁 消費者安全課

内閣府 消費者委員会事務局

厚生労働省 医政局 指導課

厚生労働省 医政局 総務課

厚生労働省 医薬食品局 監視指導・麻薬対策課

本件問い合わせ先

商品テスト部:042-758-3165

<title>ステロイド不使用をうたった医療機関で処方された漢方クリームにステロイドが含有</title>